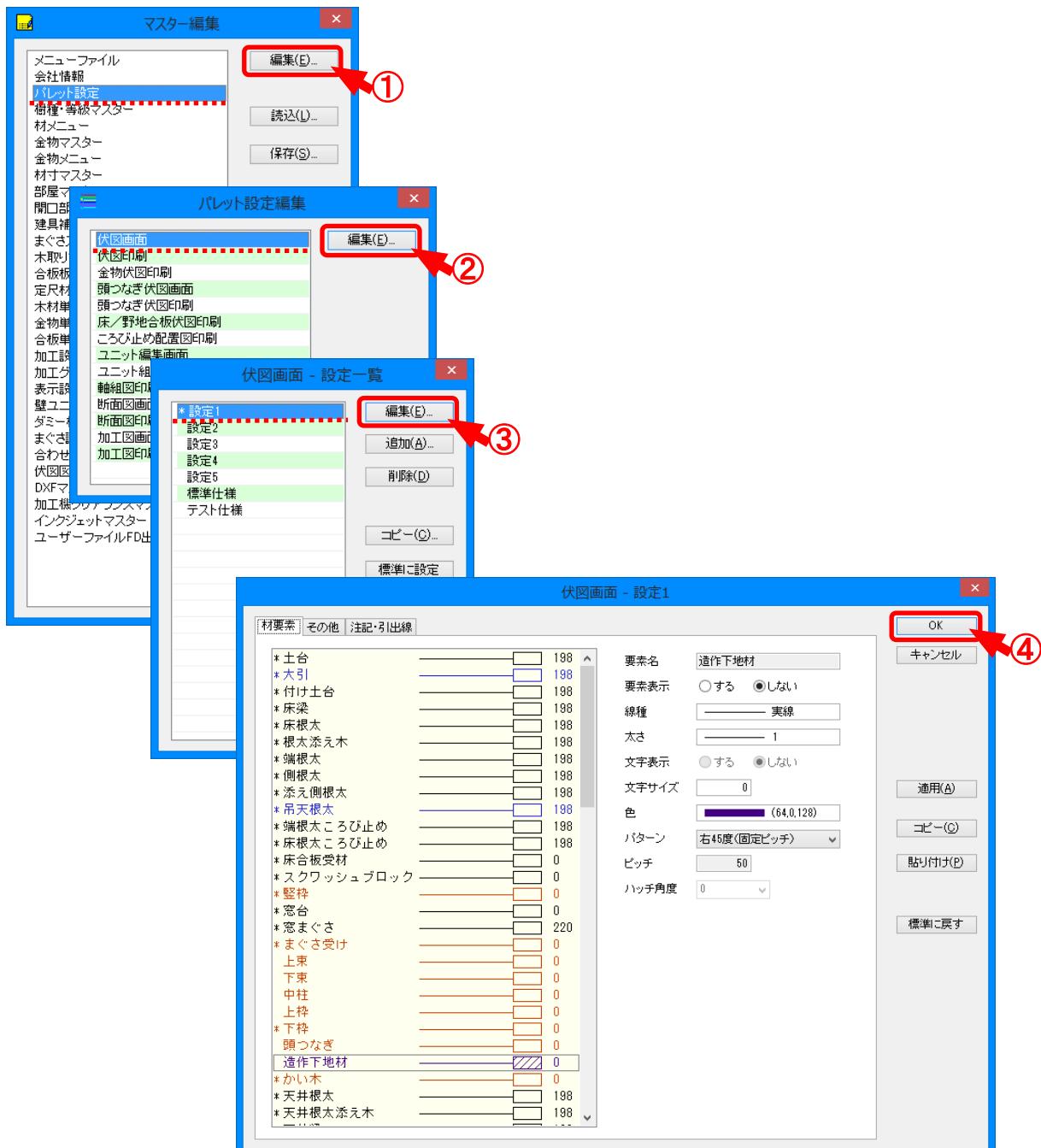


補助一マスター編集一パレット設定



パレット設定では、入力画面や伏図印刷で表示される要素の色や太さの設定を行います。

① 「パレット設定」を選択し、「編集」をクリックします。

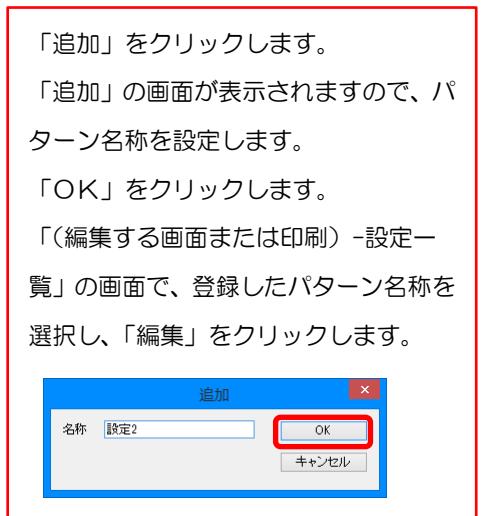
② 「パレット設定編集」の画面が表示されます。

編集する画面または印刷を選択し、「編集」をクリックします。

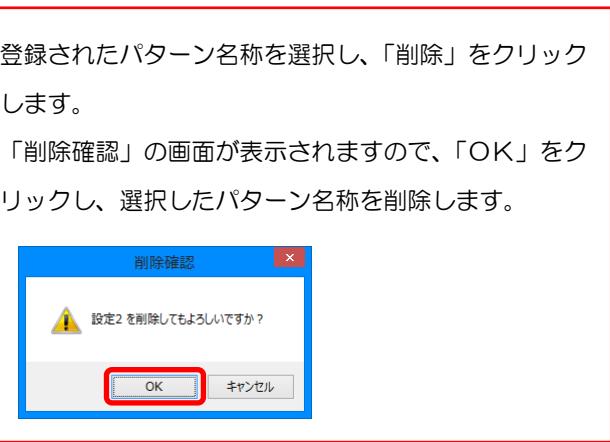
補助一マスター編集一パレット設定

- ③ 「(編集する画面または印刷)-設定一覧」の画面が表示されます。
パターン名称を選択し、「編集」をクリックします。

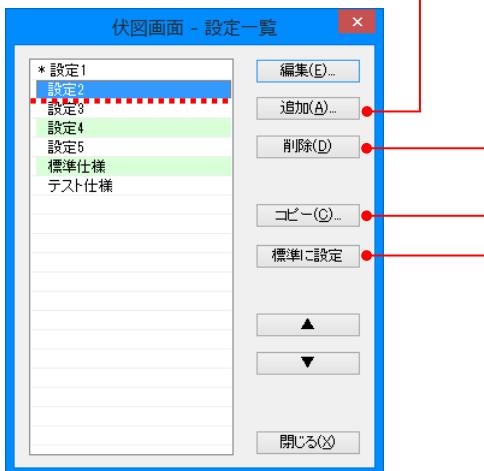
<設定一覧画面>



「追加」をクリックします。
「追加」の画面が表示されますので、パターン名称を設定します。
「OK」をクリックします。
「(編集する画面または印刷)-設定一覧」の画面で、登録したパターン名称を選択し、「編集」をクリックします。



登録されたパターン名称を選択し、「削除」をクリックします。
「削除確認」の画面が表示されますので、「OK」をクリックし、選択したパターン名称を削除します。



登録されたパターン名称を選択し、「コピー」をクリックします。
「コピー」の画面が表示されますので、パターン名称を設定します。
「OK」をクリックすると、仕様をコピーできます。
「(編集する画面または印刷)-設定一覧」の画面で、コピーしたパターン名称を選択し、「編集」をクリックします。



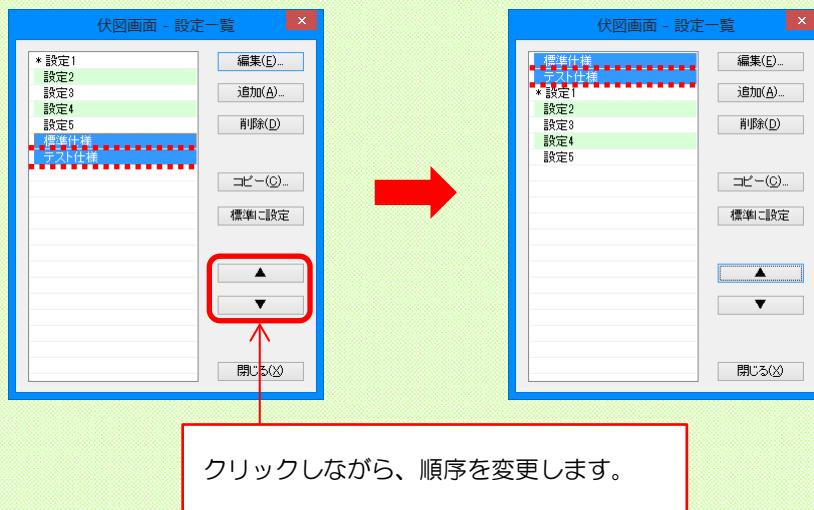
登録されたパターン名称を選択し、「標準に設定」をクリックします。
選択したパターン名称に「*」がつきます。
画面または印刷時の初期の表示要素となります。

補助一マスター編集一パレット設定



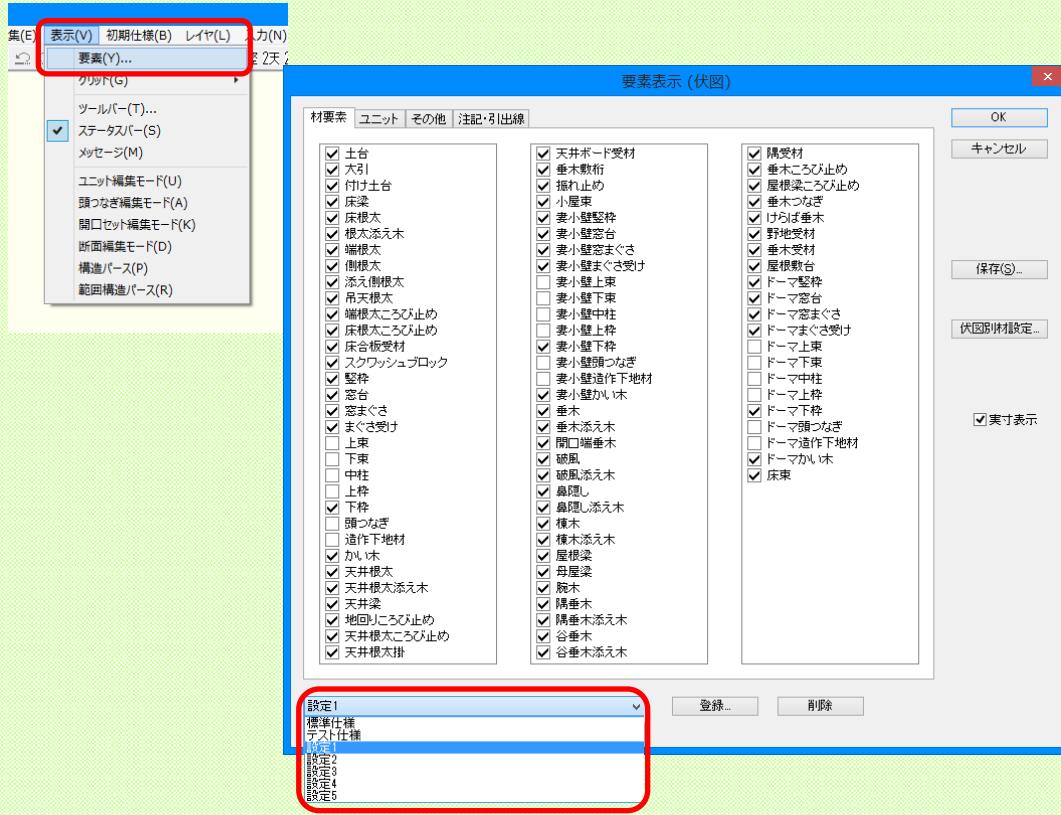
「(編集する画面または印刷) - 設定一覧」の画面で「▲」「▼」をクリックすると、パレットパターンの名称が並び替えできます。

CtrlキーやShiftキーで複数選択して並び替えもできます。



「要素表示」の画面でパレットパターンを選択した際、名称が並び替えた順序で表示されます。

・伏図（平面）編集モードの〔表示一要素〕



補助一マスター編集一パレット設定

- ④ 「（編集する画面または印刷） - （パターン名称）」の画面が表示されます。

画面左側で編集する要素を選択します。

画面右側で選択した要素の色や太さを設定し、「OK」をクリックします。

・要素名：画面左側で選択した要素名が表示されます。

・要素表示：要素を表示する／しないを選択します。

〔表示 - 要素〕や印刷時「要素」の「要素表示」の画面でのチェックON／OFFの初期値となります。

・線種：線の種類を選択します。

・太さ：線の太さを選択します。

・文字表示：文字を表示する／しないを選択します。

部屋や開口部の要素で設定できます。

・文字サイズ：要素の文字サイズを設定します。

・色：色を選択します。

「その他」を選択すると、任意に色を設定できます。

・パターン：塗りつぶしのパターンを選択します。

・ピッチ：「パターン」で「ハッチング」「網掛け」を選択した場合、ピッチを設定します。

・ハッチ角度：「パターン」で「ハッチング」「網掛け」を選択した場合、ハッチ角度を設定します。

補助一マスター編集一パレット設定



要素に塗りつぶしのパターンが設定できます。

<なし>



<塗り潰し>



<横（固定ピッチ）>



<縦（固定ピッチ）>



<右45度（固定ピッチ）>



<左45度（固定ピッチ）>



<ハッチング 単線>



<ハッチング 2重線>



<ハッチング 3重線>



<ハッチング 格子>



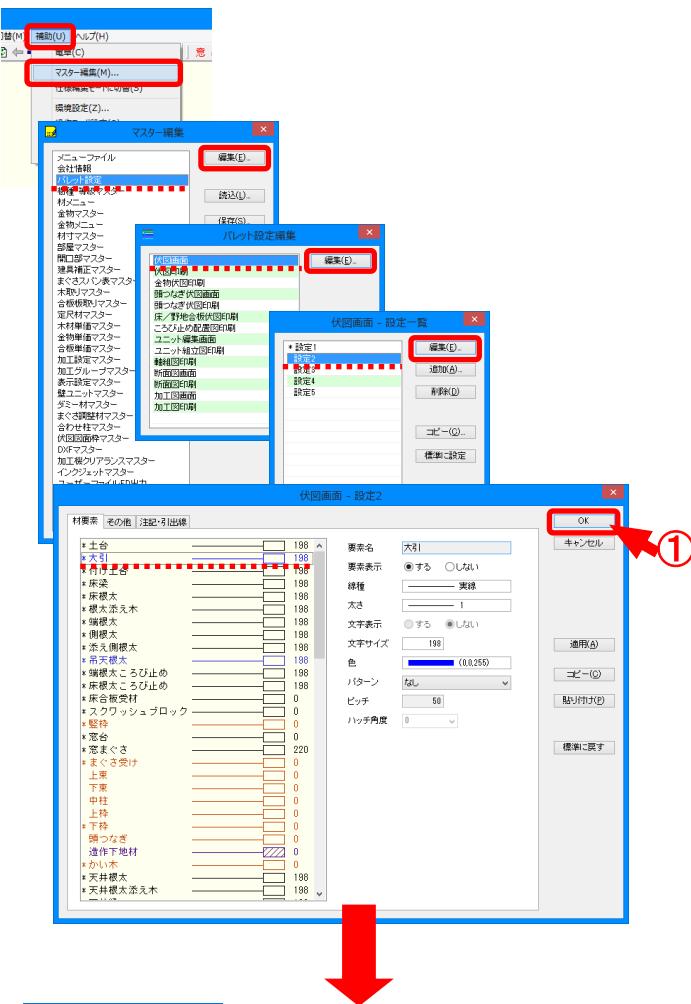
<網掛け>



※ 「ハッチング」「網掛け」を選択した場合は、線の「ピッチ」「ハッチ角度」が任意に設定できます。

補助－マスター編集－パレット設定

〈伏図画面〉

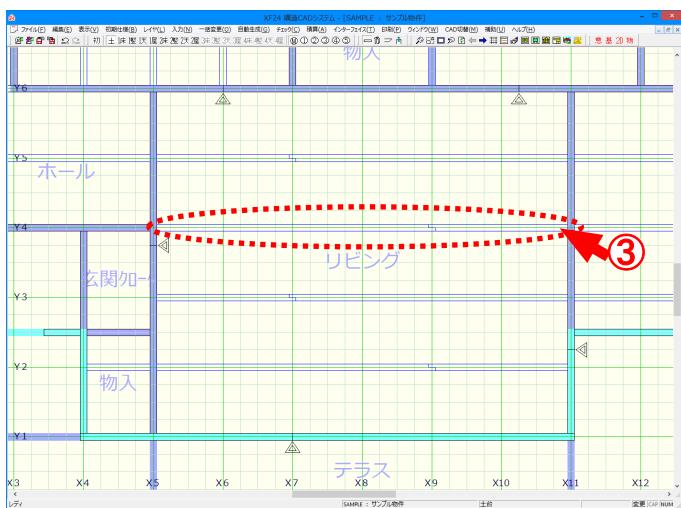


① [補助－マスター編集]の「パレット設定－伏図画面－（パターン名稱）」で色や太さを設定します。



② [表示－要素]をクリックします。
「要素表示（伏図）」の画面が表示されます。
①で設定したパレットパターン名称を選択し、「OK」をクリックします。

補助一マスター編集一パレット設定



③ ①で設定した色や太さで伏図画面が表示されます。